

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 21 日 (2021.10.21)

【公開番号】特開 2021-62314 (P2021-62314A)

【公開日】令和 3 年 4 月 22 日 (2021.4.22)

【年通号数】公開・登録公報 2021-019

【出願番号】特願 2021-14651 (P2021-14651)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 1 C

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 13 日 (2021.9.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者が操作可能な所定の発射ハンドルと、
前記発射ハンドルの操作によって発射位置から発射された遊技球が流下可能な遊技領域を有する遊技盤と、
前記遊技領域を流下した遊技球を回収して再び前記発射位置に供給する循環機構と、
前記循環機構内を流通する遊技球に接触することで該遊技球の表面をクリーニングする球クリーニング用部材と、を備え、
前記遊技盤に設けられる始動口に遊技球が入賞することで抽選を行い、該抽選の結果に基づいて当り遊技を実行可能な封入球式遊技機において、
特定条件の成立に基づいて、前記発射ハンドルの操作によらずに自動で遊技球を発射する自動発射手段と、
前記自動発射手段により前記発射ハンドルの操作によらずに自動で遊技球が発射される場合に、主たる遊技の進行を停止する遊技進行停止手段と、
を備えることを特徴とする封入球式遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

パチンコ遊技に使用する遊技球が循環する循環経路を有する封入球式パチンコ遊技機（以下、単に遊技機という）では、遊技機の内部に一定数の遊技球が封入された状態で遊技が行われる（特許文献 1 ～ 3）。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0004
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正5】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0006
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正6】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0007
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正7】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0008
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正8】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0009
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正9】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0010
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正10】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0011
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正11】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0012
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正12】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0013
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0013】

しかしながら、従来と同様の封入球式遊技機では、封入球に関する不具合について改善の余地があった。

【手続補正13】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

そこで、本発明が解決しようとする課題は、従来に比して封入球に関する不具合を解消する封入球式遊技機を提供することにある。

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

本発明は、

遊技者が操作可能な所定の発射ハンドルと、

前記発射ハンドルの操作によって発射位置から発射された遊技球が流下可能な遊技領域を有する遊技盤と、

前記遊技領域を流下した遊技球を回収して再び前記発射位置に供給する循環機構と、

前記循環機構内を流通する遊技球に接触することで該遊技球の表面をクリーニングする球クリーニング用部材と、を備え、

前記遊技盤に設けられる始動口に遊技球が入賞することで抽選を行い、該抽選の結果に基づいて当り遊技を実行可能な封入球式遊技機において、

特定条件の成立に基づいて、前記発射ハンドルの操作によらずに自動で遊技球を発射する自動発射手段（例えば、段落0166等参照）と、

前記自動発射手段により前記発射ハンドルの操作によらずに自動で遊技球が発射される場合に、主たる遊技の進行を停止する遊技進行停止手段（例えば、段落0172等参照）と、

を備えることを特徴とする。

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

本発明によれば、従来に比して封入球に関する不具合を解消可能である。